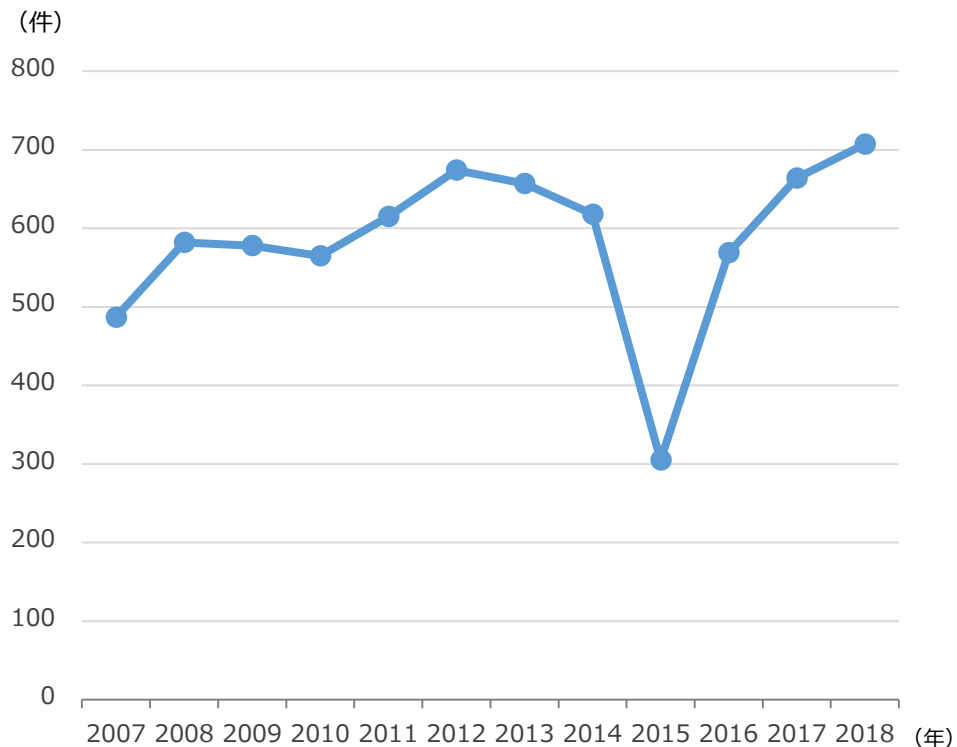
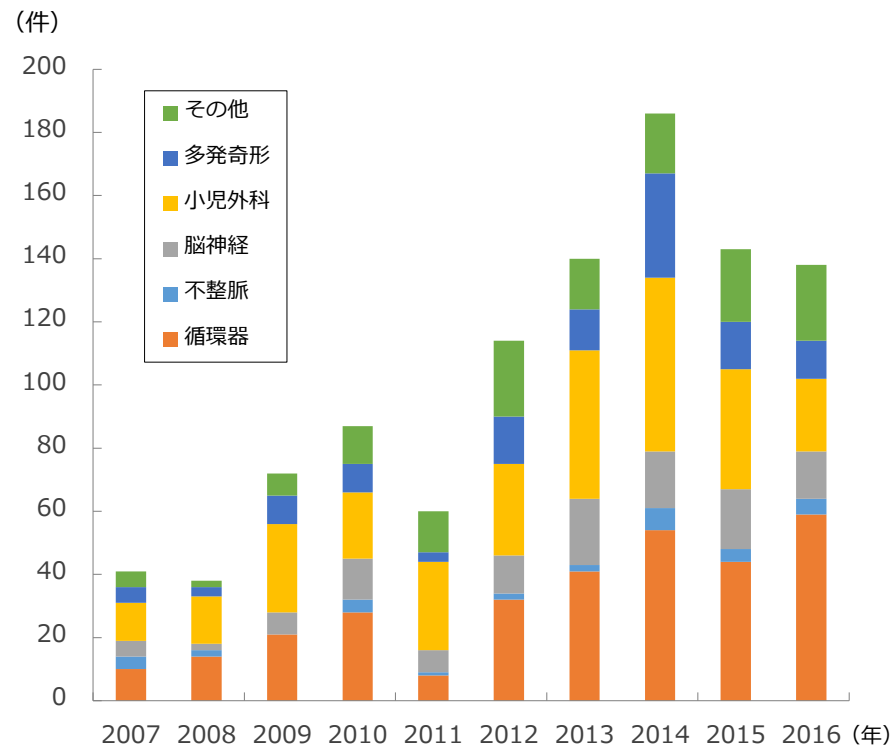


年間分娩件数の推移



2007年以降分娩数は増加し、現在年間700程度で、その大半がハイリスク妊娠です。2015年度は、病棟改修のため分娩対応数を減らしましたが、2016年以降、前年と同じくらいの分娩数になっています。帝王切開率は約40%で、その半数が緊急帝王切開です。

年間胎児異常（出生前診断）の内訳の推移



分娩数の増加はだんだん落ち着きつつありますが、出生前診断される胎児異常は増加傾向です。多くが心臓疾患で、出生前診断することにより、分娩後のケアの準備が可能となり、新生児予後の向上に貢献しています。当院小児科・小児外科・千葉県立こども病院と連携して治療にあたっています。